

平成 29 年河川功労者表彰者名簿

公益社団法人 日本河川協会

平成 29 年河川功労者表彰総括表

事	項	個 人	団 体	計
第 1 項	歴史、文化活動又は芸術活動等により河川文化の発展に寄与し功績があった場合	0	1	1
第 2 項	河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に関して功績があった場合	19	3	22
第 3 項	水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等に顕著な功績があった場合	5	0	5
第 4 項	河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合	2	41	43
第 5 項	河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめた場合	16	0	16
第 6 項	河川の利用を通じた産業の振興、地域の活性化等により新しい文化の創造に功績があった場合	0	2	2
第 7 項	河川や水の分野において国際的に活躍した場合又はこの分野において日本との交流と連携を深めるために功績があった場合	1	0	1
第 8 項	本会の発展に顕著な功績があった場合又はその他特に表彰を必要と認められた場合	0	0	0
合	計	43	47	90

平成 29 年河川功労者表彰者名簿

第 1 項 歴史、文化活動又は芸術活動等により河川文化の発展に寄与し功績があった場合 (団体 1)

名 称	功 績 等	住 所
自然と暮らしを考える研究会	平成 8 年より河川清掃やリバースクールを開催し、また地域の水文化である水車の設置を地元の高校生と共に、水車の歴史や機能等の学習を通して先人の知恵を伝え、地域の自然や歴史文化に学ぶ潤いと安らぎのある地域づくり、河川文化の発展に貢献された。(平成 26 年 河川協力団体に指定)	佐賀県唐津市

第 2 項 河川の整備や管理に関連する諸活動を通じ、河川災害の防止、水資源の開発、河川環境の整備や保全、流域内の合意形成に関して功績があった場合 (個人 19)

氏 名	職 業	功 績 等	住 所
青 沼 重 夫	造 園 業	昭和 48 年から長年にわたり、北上川水系新江合川中島排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど災害の軽減に貢献された。	宮城県大崎市
千 坂 文 夫	農 業	昭和 48 年から長年にわたり、北上川水系江合川長瀬排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど災害の軽減に貢献された。	宮城県大崎市
大 友 正 一	—	昭和 48 年から長年にわたり、鳴瀬川水系吉田川内響排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど災害の軽減に貢献された。	宮城県東松島市
東 海 林 一	—	昭和 50 年から長年にわたり、雄物川水系雄物川鹿野戸第一排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	秋田県秋田市
畠 山 久 雄	農 業	昭和 56 年から長年にわたり、米代川水系米代川久喜沢川排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	秋田県能代市
加 藤 喜 一	農 業	昭和 50 年から長年にわたり、子吉川水系子吉川下田表排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	秋田県由利本荘市
中 嶋 清 美	農 業	昭和 57 年から長年にわたり、米代川水系小猿部川小猿部川第 1 排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	秋田県北秋田市
鈴 木 淳 夫	農 業	昭和 48 年から長年にわたり、最上川水系最上川向野 1 号排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	山形県長井市
菅 原 富 男	農 業	昭和 48 年から長年にわたり、最上川水系最上川荒砥第 3 排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	山形県西置賜郡白鷹町
菅 原 有 一	農 業	昭和 48 年から長年にわたり、最上川水系最上川荒砥第 3 排水樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	山形県西置賜郡白鷹町
濱 津 武 夫	農 業	昭和 50 年から長年にわたり、阿武隈川水系笹原川笹原川第三樋管の水門等水位観測員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	福島県郡山市
(故) 石川金治	元 NPO 法人 理 事 長	平成 14 年に設立された NPO 法人「ア！安全・快適街づくり」の理事長として、葛飾区新小岩北地区を中心に、大規模水害についての啓発活動、地域の勉強会等の活動に長きにわたり取り組み、区による水位表示板設置のきっかけをつくるなど、地域の防災意識の高まりや防災活動に貢献された。	神奈川県横浜
池 田 實	農 業	平成 4 年から長年にわたり、信濃川水系信濃川梅鉢川樋管の水閘門操作員として、施設の点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど災害の軽減に貢献された。	新潟県十日町市
石 井 徳 平	自 営 業	平成 3 年から長年にわたり、阿賀野川水系阿賀野川小松大沢川樋管の水閘門操作員として、洪水時には昼夜を問わず操作を行われた。そのほか、施設の点検整備を定期的に行い、災害の軽減に貢献された。	新潟県阿賀野市

氏 名	職 業	功 績 等	住 所
水 谷 正 仁	農 業	昭和55年から長年にわたり、木曽川水系揖斐川南部排水機場の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	岐阜県海津市
安 達 重 仁	農 業	昭和55年から長年にわたり、木曽川水系揖斐川南部排水機場の操作員として施設の管理・操作に従事し、点検整備を定期的に行い、かつ洪水時には昼夜を問わず速やかな操作を行うなど、災害の軽減に貢献された。	岐阜県海津市
(故) 大野紀明	前 稲 沢 市 長	平成19年から日光川水系改修促進期成同盟会副会長に就任し、平成28年までの長年にわたり日光川水系改修事業促進のため、関係機関との協議、予算増額の要望活動、並びに日光川水系改修事業の啓蒙宣伝を行うなど、日光川水系の改修事業の促進に貢献された。	愛知県稲沢市
塩 田 始	前 い の 町 長	平成14年い の 町 長 就任以降、四国治水期成同盟連合会監事、仁淀川改修期成同盟会会長及び副会長、四国河川協議会監事として、約14年間にわたり浸水被害に悩む仁淀川及び宇治川流域の治水対策事業の推進に貢献された。	高知県吾川郡いの町
木 下 茂 廣	建 設 会 社 技 術 顧 問	「九州河川技術伝承会」の会長を7年間務め、河川技術の次世代への伝承に貢献し、氏の助言・指導した堤防決壊時の緊急復旧工法の技術は平成24年の「九州北部豪雨」での河川堤防決壊への対応に活かされ、河川の整備、技術開発に貢献された。	福岡県飯塚市

(団体3)

名 称	功 績 等	住 所
渡良瀬遊水地第二調節池周辺地区治水事業促進連絡協議会	平成17年に発足し、渡良瀬遊水地第二調節池掘削事業の促進及び思川、巴波川の堤防強化等の各関係機関等への要望活動を通じて、治水事業の促進、地域ネットワークの形成、啓蒙活動を行うなど地域の安全・安心に貢献された。	栃木県小山市
郡 上 漁 業 協 同 組 合	平成22年から一級河川長良川の水源涵養と豊かな生態系を維持・増進することを目的に、水源地の森づくりを「長良川源流の森育成事業」として継続して実施し、平成27年には「清流長良川の鮎」が世界農業遺産に認定されるなど、河川愛護活動・水循環の健全化に貢献された。	岐阜県郡上市
公 庄 地 区 築 堤 推 進 委 員 会	平成16年台風23号による被害を受けて実施された由良川緊急水防災対策において、説明会の連絡調整や地元要望、地権者や行政への対応にあたるなど、円滑な築堤事業の推進に貢献された。	京都府福知山市

第3項 水防活動、水害時の人命救助、防災体制の整備・充実又は災害の早期発見と迅速な情報伝達等に顕著な功績があった場合

(個人5)

氏 名	職 業	功 績 等	住 所
堀 江 勝 則	会 社 員	平成2年に境川右岸地帯水防事務組合鵜水防団（現：岐阜市鵜水防団）に入団以来、分団長、副団長、団長を歴任され、豊富な経験と卓越した指導力により若年団員の育成に努めるなど、地域住民の生命と財産の安全確保に貢献された。	岐阜県岐阜市
中 村 勝 己	建 築 ・ 土 木 業	平成5年に愛知県尾張水害予防組合第1水防団岩倉分団に入団以来、24年余の経歴を持ち、平成20年8月末豪雨をはじめ幾多の水害に際しては、住民の生命・財産を守るため身を挺しての活動を行うとともに、岩倉水防団団長、尾張水害予防組合水防連合団長等を歴任、後進の指導と育成に貢献された。	愛知県岩倉市
松 本 剛	自 営 業	平成7年に大和川右岸水防事務組合住吉第一分団に入団以来、平成22年に同分団長として、長年にわたり水防防御の第一線にあって、数多くの水災を経験、水防活動を展開し、幾度となく地域住民の生命と財産を守るとともに、副団長就任後は、卓越した指導力をもって、水防団発展のため特に若年団員の育成にも貢献された。	大阪府大阪市
樋 口 武	農 業	平成6年に淀川左岸水防事務組合水防団下牧野水防区に入団以来、平成19年に同分団長として、水災防御の第一線で活躍し、豊富な経験と卓越した指導力により、団員の指導育成と水防組織の充実強化に努め、地域住民の生命と財産の安全確保に貢献された。	大阪府枚方市
森 川 優	—	平成元年に淀川右岸水防事務組合水防団味生水防区に入団以来、平成19年からは同分団長として、水災防御の第一線で活躍し、豊富な経験と卓越した指導力により、団員の指導育成と組織の充実強化に努め、地域住民の生命と財産の安全確保に貢献された。	大阪府摂津市

第4項 河川の自然保護・環境学習・河川愛護等の活動に功績があった場合

(個人2)

氏 名	職 業	功 績 等	住 所
江 守 和 枝	団 体 役 員	平成6年から利根川の中流域において漁協の事務局長として、河川清掃やアユの遡上監視、サケの稚魚放流及び密漁監視等を行い、また、小中学生への河川環境学習や熊谷市ムサシミヨを守る会会長として元荒川の希少魚の保護活動を行う等、河川環境の保全等に貢献された。	埼玉県熊谷市
富 田 克 敏	NPO法人菊池川自然塾 主宰	京都大学・近畿大学において滋賀県立琵琶湖博物館、大阪市立自然史博物館の開館・運営・研究に協力されたほか、帰郷後、平成20年より「菊池川自然塾」を立ち上げ、自然観察学習会や観察・調査活動などを毎月開催される等、自然の実体験を通して青少年の健全育成及び学習力・観察力の向上に貢献された。	熊本県熊本市

(団体41)

名 称	功 績 等	住 所
根 崎 鯉 川 を 守 る 会	平成14年設立、平成16年に県と市と「うつくしまの川・サポート制度」を締結し、一級河川鯉川の除草や清掃活動を継続的に実施している。また、原発事故以降は、河川内の除染作業や線量測定も継続して行い、良好な河川環境の保全に貢献している。	福島県二本松市
こうすっぺ西側イメージアップ作戦	平成13年に設立され、矢吹町西側地域の優れた自然と環境、利便性、歴史と文化に根ざした地域の発展と活性化のため活動し提言することを目的とし、これまで一級河川隈戸川の美化活動に加え、隈戸川を中心とする歴史、史跡、文化などを学ぶ里山学校を開校し、地域の河川への愛着心向上を図っている。	福島県西白河郡矢吹町
特 定 非 営 利 活 動 法 人 浅 見 川 ゆ め 会 議	平成23年より浅見川の自然環境や歴史・文化の地域資源を次の世代に継承するため、ホテル鑑賞会等の住民交流、河川の清掃や堤防除草、また原発事故後の生活環境の復旧に向けた放射能汚染状況調査等も実施し、河川環境の保全や活用に関する活動に貢献している。	福島県双葉郡広野町
しもだて紫水ロータリークラブ	平成18年から一級河川勤行川において「Welcome サーモン at 筑西」を開催しており、鮭の稚魚放流や河川の清掃などの活動を通して、子供たちが生命の大切さを知り河川の環境問題について学べるだけでなく、河川環境や水質の保全にも貢献している。	茨城県筑西市
塩 子 二 区	昭和30年に河川愛護会を設立以来、塩子二区内を流れている那珂川水系塩子川や大開川において、毎年河川愛護月間である7月頃に河川敷の除草、雑木、篠、竹、ゴミなどの除去、河川美化活動を続けている。	茨城県東茨城郡城里町
ゆめ路江川・クリーンクラブ	平成18年に「愛りバーとちぎ」実施団体として県から認定され、一級河川江川において、約1kmの広範囲にわたり除草・清掃活動を定期的に行うほか、生き物調査の協力や鮎のつかみ取りのイベントを実施するなど、河川美化活動及び地域活性化に貢献された。	栃木県宇都宮市
余笹川流域連携ネットワーク	平成10年の那須水害により甚大な被害を受けた余笹川流域の災害復旧工事に携わった関係者及び地元住民により設立されて以来、環境調査研究、出水後の被災調査、川の日記念行事、出前講座、環境学習支援などの事業を実施し、河川愛護活動及び地域活性化に貢献された。(平成26年 河川協力団体に指定)	栃木県那須郡那須町
江 戸 川 区 人 力 共 漕 会	平成14年に江戸川区ボート協会、江戸川カヌークラブ、東京龍舟の3団体により発足し、イベントの主催・協力、ボート教室、体験乗船、小学校での講習など水上スポーツを通して、水辺にふれあうことの楽しさを伝え、親水活動の発展に貢献している。	東京都江戸川区
新潟市秋葉区スポーツ少年団	平成11年から地域ボランティア行事として、信濃川右岸の雁巻緑地公園において、清掃及び花植活動に取り組み、河川愛護・環境保全に貢献された。	新潟県新潟市
茶 郷 川 環 境 整 備 協 議 会	平成元年に設立され、小千谷市の一級河川茶郷川において、清掃、除草、堤防への花壇設置や花苗の植栽、また、市の特産である錦鯉の放流など、「川は地域の財産」として活動に取り組み、河川愛護に尽力され、環境美化に貢献している。	新潟県小千谷市
「清流」荒川を考える流域ワークショップ	平成18年から荒川水系荒川において、河川敷清掃「荒川クリーン作戦」を実施し、河川愛護活動を行うとともに、平成19年から荒川と周辺里山等での環境学習や体験イベントの開催など河川の環境学習の指導にも貢献された。(平成26年 河川協力団体に指定)	新潟県村上市
小矢部川を美しくする東部の会	平成18年の設立以来、小矢部河川公園等において、ボランティア活動として河川美化清掃、管理及び除草作業等の活動を行い、河川愛護・環境保全に貢献された。	富山県小矢部市
特 定 非 営 利 活 動 法 人 ドラゴンリバー交流会	平成7年の設立以来、九頭竜川水系のふるりの川や自然を守るため、地域住民とともに河川清掃や植樹を行うなど、河川環境保全活動に尽力されている。また、川遊びを通じた次世代への水辺環境に関する普及啓蒙活動にも努めている。(平成26年 河川協力団体に指定)	福井県福井市
逢初川をきれいにする会	当会は昭和53年に河川愛護団体として設立され、一級河川逢初川・松巽川流域住民が一体となり、清掃、草刈り等河川の美化・浄化活動を行うなど、水環境及び快適な地域環境保全に貢献された。	長野県松本市
小 黒 川 北 岸 河 川 愛 護 会	平成元年に「小黒川北岸河川愛護会」として設立し、地区役員を中心に地域住民140名が積極的に河川美化活動を行い、小黒川左岸の下流域、天竜川との合流点近くの約1kmで草刈りや清掃、アレチウリ駆除など、毎年作業を行うなど河川愛護活動に貢献された。	長野県伊那市
大 沢 川 河 川 愛 護 会	昭和60年に「大沢川河川愛護会」として設立し、地元有志を中心に90名が積極的に河川美化活動を行い、地区内を流れる大沢川の中流域、約1.5kmで草刈りや清掃活動を毎年行うなど河川愛護活動に貢献された。	長野県伊那市

名 称	功 績 等	住 所
屋 部 町 河 川 愛 護 会	昭和52年に設立され、長年にわたり地区内の一級河川百々川において、河川敷内外の清掃、草刈り、ゴミ収集、アレチウリ駆除等の河川愛護活動を実施し、河川環境美化に貢献するとともに、地域住民の環境美化に対する意識高揚に努めている。	長野県須坂市
真 引 川 河 川 愛 護 会	昭和44年設立以来、一級河川真引川において区民全戸が参加して堤防の草刈りや清掃活動を実施しているほか、「藻刈舟」を管理・運航し、約1.8kmと広範囲にわたって川底の藻草刈りを行うなど、河川周辺の環境整備に貢献された。	長野県中野市
星川湯河原河川防災委員会	昭和54年に設立以来、地区内を流れる一級河川夜間瀬川において、毎年1回地元住民が参加して、河川敷地内の草刈りやゴミ拾いを実施し、河川美化及び河川愛護活動に貢献された。	長野県下高井郡山ノ内町
横 倉 区 河 川 愛 護 会	昭和54年に設立以来、地区内を流れる一級河川笹川及び裏笹川において、毎年1回地元住民が参加して、河川敷地内の草刈りやゴミ拾いを実施し、河川美化及び河川愛護活動に貢献された。	長野県下高井郡山ノ内町
美 並 地 域 公 民 館	平成元年から8月に地域を流れる一級河川長良川の清掃活動に取り組み、現在では、地域の各自治会、小中学校、子供会、シニアクラブ等、総勢500名が参加する地域活動として続けられ河川愛護活動に功績があった。	岐阜県郡上市
細 江 町 中 区 自 治 会	昭和54年から「浜名湖クリーン作戦」に参加し、自治会活動の一環として地域住民が湖岸の草刈りやゴミ拾い等の湖畔の清掃活動を年次行事として実施し、浜名湖の美化保全に功績があった。	静岡県浜松市
谷 田 川 を 美 し く す る 会	昭和59年の設立以来、谷田川における流域周辺の町内会員が結束し、除草・清掃等の美化活動の実践に加え、河川周辺の花植えや水質調査活動を継続して行うなど、長きにわたり河川の環境保全及び地域貢献に尽力された。	滋賀県大津市
上 林 川 を 美 し く す る 会	平成13年の設立以来、由良川水系上林川の流域住民はもとより、市民の方々と協働で上林川の水質浄化活動や景観保全活動に取り組み、本市の河川環境保全及び河川環境保全意識の向上に貢献された。	京都府綾部市
春木川・轟川をよくする市民の会	平成8年度より春木川・轟川の源流から河口まで約11kmを年2回一斉に清掃、流域小学校の児童と保護者を対象に、カニ釣り大会や魚釣り大会を環境体験学習として実施、河川専門家の講演や環境体験を発表するついで開催、ホテル再生や源流部の保全活動にも参画するなど河川の自然保護・愛護活動に尽力されている。	大阪府岸和田市
曾 爾 村 総 代 会	昭和63年から村内の青蓮寺川及び山粕川の草刈りや清掃活動を毎年2回実施し、平成28年からは、県が実施する「地域の河川サポート事業」にも参加するなど、河川環境の保全に功績があった。	奈良県宇陀郡曾爾村
松 江 市 立 来 待 小 学 校	平成16年度から毎年継続して「みんなで調べる宍道湖流入河川調査」に取り組むなど、川をテーマにした環境学習に力をいれ、学習内容を演劇やポスターなどにより発表し、全校児童や地域住民に川をきれいにすることを呼びかけるなど河川の環境学習に尽力されている。	島根県松江市
安 来 市 立 能 義 小 学 校	平成18年度から毎年継続して「みんなで調べる中海流入河川調査」に参加しており、川をテーマにした環境学習に力をいれ、学習内容を演劇やポスターなどにより発表し、全校児童や地域住民に、川をきれいにすることを呼びかけるなど河川の環境学習に尽力されている。	島根県安来市
今津学区まちづくり推進委員会	平成18年から二級河川本郷川において通年の環境美化活動に加え、ホテルの成育できる環境づくりを通して、川を中心としたまちづくりを实践し、河川の自然保護、環境学習等の活動で功績があった。	広島県福山市
鮎のつかみどり実行委員会	平成7年から明木川への感謝の気持ちと美しい川を大切にする心を育むため「鮎のつかみどり大会」を毎年実施、また、稚鮎の放流や河川清掃を実施し、自然保護に対する意識啓発や環境整備を積極的に行っている。	山口県萩市
特 定 非 営 利 活 動 法 人 環 境 コ ミ ュ ニ テ ィ み ら い	平成16年に設立され、鮎喰川等において、継続的な清掃活動や不法投棄の監視を行うとともに、環境学習を実施するなど、河川環境の保全に尽力している。	徳島県徳島市
今治市立花町1丁目中部自治会	平成21年度から年3回、今治市を流れる蒼社川において、美しい河川環境をつくり市民生活を豊かにするために、堤防の清掃活動及び花の植栽を行うなど、河川の実愛護活動に尽力された。	愛媛県今治市
ボランティヤ横畑支部 河 川 を き れ い に す る 会	平成12年度から河川里親制度に登録し、年3回清掃活動を実施。以前は葦が繁茂し、水害等が起こる可能性があったが、今では小魚、蜉、川カニ等小動物が息するまで河川環境が改善され、河川が賑やかになるなど河川愛護活動に尽力された。	愛媛県八幡浜市
愛媛県立伊予農業高等学校 希少植物群保全プロジェクトチーム	平成16年に創設し、農業高校の持つ専門性をいかして、重信川流域の生態系の調査、希少植物の繁殖や植生分布図の作成、地形測量などを実施し、河川環境の保全をサポートすると共に、活動成果を発表会やインターネット配信によって周知し、啓発活動を展開している。	愛媛県伊予市
ふるさとまちづくりの会	平成13年より遠賀川水系黒川下流において、ホテルの生育環境づくりや「コスモスの花いっぱい運動」といった河川環境美化活動を行っている。かつては不法投棄が行われていた河川敷が広大なコスモス園となり、河川環境保全の啓発に効果を挙げた。	福岡県北九州市
川に学ぼうかい in 浦上川(大橋地区)	平成17年に河川愛護団体登録後、二級河川浦上川の清掃活動を年間5回以上、延べ150名程度で10年以上継続しており、長崎大学生や社会人と川の生態系の観測や川の歴史を研究しながら、河川環境を考える取り組みを実施するなど河川愛護活動に尽力された。	長崎県長崎市

名 称	功 績 等	住 所
郡 人 か っ ぱ 共 和 国	平成5年から、二級河川の郡川で、「郡んかっぱまつり」(5月)や「菜の花まつり」(3月)を開催し、子供たちや保護者、地域住民の皆さんが、遊びの中で河川の環境学習や水と触れ合う機会をつくり、また年2回の草刈り・清掃活動、菜の花を植栽するなど、河川の自然環境の向上に貢献している。	長崎県大村市
特 定 非 営 利 活 動 法 人 会 社	平成5年より河川清掃や特定外来種の防除、炭を使った河川浄化等の河川愛護活動を行い、緑川の河川環境の保全と流域環境の向上、文化の発展に貢献し、またリバースクールを開催することで子供たちへの河川に対する意識向上に取り組んでいる。(平成26年 河川協力団体に指定)	熊本県熊本市
番 匠 川 流 域 ネ ッ ト ワ ー ク	平成14年より川の生物等の観察会、川遊び、カヌー体験、ロッククライミング教室、清掃活動等を開催し、川を利用した青少年教育に取り組んでいる。また川遊び安全講習会を開催し、指導者の育成や安全教育にも取り組んでいる。(平成26年 河川協力団体に指定)	大分県佐伯市
憶 地 域 ま ち づ くり 推 進 委 員 会 会 社	平成20年に発足し、毎年、一級河川江田川及び新別府川の除草や水質調査を行うとともに、希少植物である「コオホネ」や「ミズキンバイ」の保護活動やホテルの幼虫の放流を行うなど、河川における自然生態系の保全・維持活動に尽力された。	宮崎県宮崎市
宮 崎 県 立 都 城 工 業 高 等 学 校 校 長	平成23年より大淀川の水質を改善する「都城河川水質改善プロジェクト協議会」の構成員として、毎月水質検査を実施し、結果を地域のイベントで発表を行うなど、水質改善に関して地域住民の自主的な河川浄化活動につながる啓発活動を行っている。	宮崎県都城市

第5項 河川や水に関する学術的研究又は技術開発に従事し、河川の整備・管理、利用等に役立つ成果をおさめた場合

(個人16)

氏 名	職 業	功 績 等	住 所
長 谷 川 和 義	元北海道大学教授	河川工学や水工学等の専門家として、河川の形態解析と河床変動等に関して顕著な研究成果をあげられるとともに、尻別川のリバーカウンセラー、尻別川河川整備計画に関する尻別川流域委員会の委員長等を務めるなど、河川の整備の推進に貢献された。	北海道札幌市
眞 山 紘	(公社)北海道栽培漁業振興公社技術顧問	サケ・サクラマス等の水産増殖学の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、天塩川魚類生息環境保全に関する専門家会議の座長ならびに河川水辺の国勢調査アドバイザー等を務めるなど、河川環境の保全、河川等の整備の推進に貢献された。	北海道札幌市
原 田 幸 雄	弘 前 大 学 教 授	植物学、植物病理学、菌学の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、岩木川河川整備委員会の委員として岩木川河川整備計画の策定に尽力されたほか、東北地方ダム管理フォローアップ委員会、津軽ダムモニタリング委員会の委員長を務められるなど、河川環境の保全、河川・ダムの整備の推進に貢献された。	青森県弘前市
小 笠 原 嵩	秋 田 大 学 教 授	鳥類など生物生息分野の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、雄物川水系等の河川整備学識者懇談会委員として雄物川水系河川整備計画の策定に尽力されたほか、河川水辺の国勢調査アドバイザー、成瀬ダム等の各種委員会の委員長を長年務められるなど、河川環境の保全、河川・ダムの整備の推進に貢献された。	秋田県秋田市
渡 辺 義 公	中央大学研究開発機構 機構教授	水環境、衛生工学等の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、道内の国・地方公共団体の各種委員会等の委員・委員長等を務められ、特に「茨戸川清流ルネッサンスⅡ地域協議会」では委員長を務めるなど、河川の整備・水環境改善等に貢献された。	千葉県我孫子市
三 島 次 郎	桜 美 林 大 学 教 授	生態学、環境科学の専門家として、環境と生態系や環境教育、昆虫類の群集構造等に関する研究実績を有し、「富士川技術検討会」、「水辺の国勢調査アドバイザー」、「太郎右衛門地区自然再生協議会」の委員や「ヒスマイトンボ専門委員会」の座長を務めるなど、河川環境の保全、河川の整備の推進に貢献された。	東京都練馬区
田 中 晋	富 山 大 学 教 授	陸水生物、生態学の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、富山県内5河川の流域懇談会等委員として河川整備計画の策定に尽力されるとともに、黒部川ダム排砂評価委員会では学識的な立場で連携排砂の評価を導くなど、河川環境保全・河川の整備に貢献された。	富山県富山市
北 澤 秋 司	信州大学名誉教授 山地環境防災研究所長	自然災害対策の専門家として、天竜川上流域の災害対策に関する長年の研究をもとに、天竜川流域委員会委員として天竜川河川整備計画の策定に尽力されるとともに、流域防災対策への技術的助言、防災イベント等を通じて水防災対策や住民意識の向上、河川の整備の推進に貢献された。	長野県伊那市
藤 田 佳 久	愛 知 大 学 教 授	地理学の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、豊川の明日を考える流域委員会の委員長、河川整備基本方針検討小委員会委員を務められ、地理学的視点からの助言を通して河川整備計画策定に寄与され、流域内の合意形成、河川の整備の推進に貢献された。	愛知県豊川市
荒 井 克 彦	NPO法人福井地域地盤防災研究所理事長	地盤工学の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、九頭竜川及び北川の「堤防調査委員会」の委員として、技術的視点から様々な指導・助言を行うなど、河川の防災の推進に貢献された。	福井県あわら市
池 田 早 苗	徳 島 大 学 教 授	水質などの分析化学の専門家として、徳島県名水の水質特性評価など多くの研究成果を活かし、吉野川水系河川整備計画の策定及び点検では「吉野川学識者会議」の委員として参画、河川・溪流環境アドバイザーを務めるなど、河川の環境保全、河川の整備の推進に貢献された。	徳島県徳島市
森 本 康 滋	徳島県自然保護協会 会長	植物生態学の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、徳島県自然保護協会会長を務められ、那賀川水系河川整備計画の策定にあたっては、那賀川学識者会議の委員として参画、河川・溪流環境アドバイザーを務めるなど、河川の環境保全、河川の整備の推進に貢献された。	徳島県徳島市

氏 名	職 業	功 績 等	住 所
裏 戸 勉	松江工業高等専門学校 名誉教授	河川工学の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、河川整備計画策定にあたっては、高津川の懇談会委員長及び江の川の懇談会委員を務められ、流域での啓発・支援等の具体的な活動計画・様々な取り組みを通じた地域連携の強化など、多方面にわたり高津川及び江の川流域全体の河川の整備の推進に貢献された。	愛媛県松山市
(故)伊福 誠	愛媛大学 名誉教授	水工学、流体環境工学の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、肱川水系の河川整備計画策定への参画をはじめ、山鳥坂ダム建設事業及び鹿野川ダム改造事業における環境、水質、事業監理等の各種委員会を通じて、河川の整備の推進に貢献された。	愛媛県松山市
平 野 宗 夫	九州大学 名誉教授	河川工学の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、「九州地方ダム等管理フォローアップ委員会」発足から15年間にわたり、河川工学・経済系ワーキングの委員として、ダム・堰等における河川工学はもとより、その他の分野でも指導助言に尽力され、河川の整備の推進に貢献された。	福岡県福岡市
浦 勝	九州工業大学 名誉教授	水工水理学の専門家として、顕著な研究成果をあげられるとともに、「遠賀川流域懇談会」等の委員として、遠賀川水系河川整備計画の基本理念等の策定、また、とりまとめた浸水対策による洪水被害が軽減されるなど、河川環境保全と河川の整備に貢献された。	福岡県宗像市

第6項 河川の利用を通じた産業の振興、地域の活性化等により新しい文化の創造に功績があった場合

(団体2)

名 称	功 績 等	住 所
豊 能 町 コ ピ ス ク ラ ブ	平成17年より一庫ダム湖周辺において、水源林の清掃活動、林床整備、間伐等を行い、また、水源地域における環境学習の企画指導、間伐材等を利用した木材の工作会、植物の観賞会を行うなど、河川環境の保全や水源地域の活性化に貢献された。	大阪府豊能郡豊能町
特 定 非 営 利 活 動 法 人 中 海 再 生 プ ロ ジ ェ ク ト	平成14年に設立され「泳げる中海」の理念を掲げ、その実現に向けて中海沿岸の清掃活動や中海環境フェア等の啓発活動並びにコンサート等のイベント活動に取り組み、中海を通じた環境保全及び地域活性化に貢献された。(平成27年 河川協力団体に指定)	鳥取県米子市

第7項 河川や水の分野において国際的に活躍した場合又はこの分野において日本との交流と連携を深めるために功績があった場合

(個人1)

氏 名	職 業	功 績 等	住 所
石 井 弓 夫	元日本河川協会 常任理事	土木学会会長等として日本の土木技術の発展に寄与され、2015年京都の第5回世界工学会議開催では実行委員会委員長として会議を成功させるとともに、世界水会議理事として世界水フォーラムの運営、ストックホルム青少年水大賞に参加する高校生の応援など、水分野における技術の国際的な進展に貢献された。	東京都港区